



医療・介護

み ず ぎ かい
美杉会グループ(社会医療法人美杉会・社会福祉法人美郷会)

所在地／枚方市養父東町65-1

TEL.072-864-1811 <https://misugikai.jp/>

設立／1979年(昭和54年) 従業員数／2,722名(2026年4月現在)



もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

? 地域の健康や暮らしを 支援する事業って?



私たちは病院から在宅までさまざまな職種が連携して地域を支える仕事をしています。

地域の医療・福祉の現場では、病気やケガの治療を行う病院をはじめ、生活を支える介護施設、自宅での療養を助ける訪問看護や配食サービスなど、77の事業を展開しています。医師や看護師だけでなく、事務職やリハビリ職など多くの専門職がチームを組み、地域で暮らす人々の健康と安心な暮らしを日々支えています。



**実際にどんな仕事を
しているの?**



外出ができない人を支援する、在宅介護・在宅医療の現場をご紹介します。



**在宅医療:医師と患者さん
をつなぎ治療を支える**

医師に同行し、通院が難しい方の自宅を訪問して診察や治療を行います。患者さん・ご家族・医師それぞれの意見を丁寧に伺い、納得できる治療方針へと調整する“架け橋”の役割を担います。



**訪問看護:住み慣れた自宅
での暮らしをケアする**

自宅で病気や不調を抱える方を訪問し、健康管理やケアを行います。ご家庭にあるものを工夫して活用し、ご本人やご家族の価値観に寄り添いながら、安心できる生活を支えます。



**在宅介護:自宅での自立した
暮らしを陰から支える**

利用者の自宅を訪問し、掃除や調理などの生活援助、入浴・排せつなどの身体介護を行います。コミュニケーションを大切に、その人らしい在宅生活を支える仕事です。



**ケアマネジャー:最適な
ケアプランで生活を支援**

介護が必要な方やご家族から相談を受け、生活を支援するケアプランを作成します。ご本人の想いやこれまでの歩みを丁寧に捉え、最適な介護サービスを提案して課題解決へ導きます。



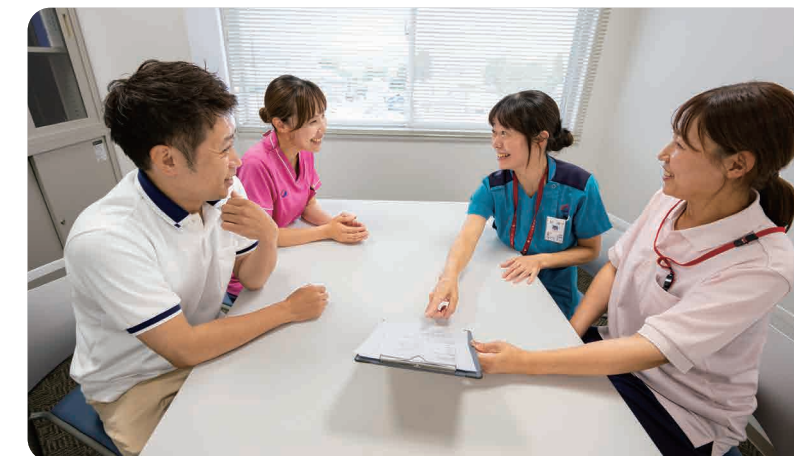
**病院内で在宅支援を
行う強みとは?**

**ワンチームの連携で密な情報
共有と素早い対応を実現!**

病院のワンフロアに医師・訪問看護師・ケアマネジャー・ヘルパーなど多職種が集まる体制は、全国的にも珍しい取り組みです。同じ場所で顔を合わせることで日常的に密な情報共有ができ、利用者の状態変化にも迅速に対応できます。



病院の中に多様な専門職が集まり、ひとつのチームとして連携しています。



**住み慣れた家で
暮らし続けるには?**

小規模多機能ホーム:通いも泊まりも同じ場所で



昼間だけ通う「デイサービス」、短い期間泊まる「ショートステイ」、自宅を訪ねる「ヘルパー」。この三つを一つのホームからまとめて提供するのが小規模多機能ホームです。その日の体調や家族の予定に合わせて

て使い方をえられるので、顔なじみのスタッフに囲まれたまま、住み慣れた地域で暮らし続けられます。



**通いや泊まり、食事の宅配まで、
暮らし全体を支える仕組みがあります。**

配食サービス:お弁当と一緒に安心を届ける



献立をつくるのは管理栄養士。季節感や彩りを大切にして、栄養のバランスを整えます。旬の食材を使ったお弁当は病院の調理室で作り、ご高齢の方や、治療のために食事に気をつけている方へ届けます。手渡しの際は「変わらないですか」と声をかけ、元気な様子も確かめます。食事と一緒に安心も届けます。

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A



在宅医療部 看護師
まつばら なおみ
松原 直美さん

Q.この仕事のやりがいは?

患者さんご家族の意見が異なる時も、双方の納得できる中間点を見つけ、それを医師と相談しながら治療法を探ります。私たちのサポートによって改善し、住み慣れた自宅で安心して暮らせるようになることが大きな喜びです。



ホームヘルパー
ふくしま さやか
福島 紗也華さん

Q.仕事の魅力や大切にしていることは?

介護技術以上に心を通わせるコミュニケーションが大切です。ご本人がどう生きたいかを聞き出し、心に寄り添う支援を目指します。人生経験が豊かな利用者さんから多くのことを学び、自分自身も日々成長できる点が大きな魅力です。



訪問看護師
はしもと まみ
橋 真美さん

Q.この仕事ならではの工夫や目標は?

医療設備が整っていないご自宅では、ハンガーを点滴の固定に使うなど、状況に応じて柔軟に工夫します。自分の考えを押し付けずご本人の価値観に寄り添い、見慣れた景色の中でその人らしく過ごせる環境を作ることが一番の目標であり、やりがいです。



ケアマネジャー
こやなぎ ゆういちろう
小柳 裕一朗さん

Q.患者様の気持ちを汲み取る工夫とは?

ご本人の思いが見えにくいときは、ご家族からこれまでの歩みや趣味を聞いて本当の気持ちを想像します。一人ひとりに最適な介護計画を作成し、大変な思いをしているご家族から「楽になったよ」と喜ばれたときに達成感を感じます。